

日本エコツーリズムセンター [役員] 2007年9月1日現在

●顧問 ●理事 ●評議員
★代表理事 ★副代表理事・事務局長 ★監事

- 梅崎靖志 風と土の自然学校 代表
- 高田 研 都留文科大学 教授
- 田村孝次 (株)カントリーレイクシステムズ 代表取締役/
(特)富士山自然体験推進協議会 副代表理事
- 高木晴光 (特)ねおす 理事長
- 佐々木豊志 くりこま高原自然学校 代表
- 中澤朋代 松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科 専任講師
- 村上忠明 グリーンウッド自然体験教育センター 代表理事
- 岡島成行 大妻女子大学 教授
(社)日本環境教育フォーラム 理事長
- 小林天心 (株)観光進化研究所 代表/
元日本エコツーリズム協会 事務局長
(特)エコプラス 代表理事
- 高野孝子 東京農工大学 客員教授
- 福井 隆 東京農工大学 客員教授
- 山中俊幸 エコツアー・ドット・ジェイビー 管理人
- 阿部 治 立教大学 教授
- 国安俊夫 小田急電鉄(株) 法務・環境統括室プロジェクトマネジャー
- 近藤純夫 エッセイスト/翻訳家
- 佐藤初雄 国際自然大学校 代表
- 重 政子 (特)自然体験活動推進協議会 副代表理事
- 穴戸信一 (財)都市農山漁村交流活性化機構 調査役
- 長与純三 シニア旅行カウンセラーズ 代表理事/
元日本エコツーリズム協会 事務局長
- 橋谷 晃 木風舎 代表
- 降旗信一 (社)日本ネイチャーゲーム協会 理事長
- 宮川 浩 自然環境研究センター 部長代理・主席研究員
- 海野義明 (特)オーシャンファミリー海洋自然体験センター 代表理事/
(特)海に学ぶ体験活動協議会 代表理事
- 高木幹夫 (株)日能研 代表取締役
- 三好直子 環境教育指導者
- 長谷川孝一 ama水辺の自然文化研究所 代表
- 榎本 正 オークヴィレッジ 代表
- 小林 毅 岐阜県立森林文化アカデミー 教授/
(株)自然教育研究センター 顧問/日本インタープリテーション協会 代表
- 西田真哉 トヨタ白川郷自然学校 校長
- 志賀誠治 人間科学研究所 代表
- 大西かおり (特)大杉谷自然学校 校長
- 田中啓介 (特)沖縄ホールアース研究所 事務局長
- 浅子智昭 がじゅまる自然学校 校長
- 加蘭明宏 沖縄体験学習研究会ニライカナイ 代表
- 島袋徳和 やんばる自然塾 代表
- 中根 忍 やんばるエコツーリズム研究所 代表
- 辰野 勇 (株)モンベル 代表取締役
- 島添 誠 (株)モンベル アウトドアチャレンジ
- 山口久臣 野外教育研究所IOE 所長
- 濱本奈鼓 (特)くすの木自然館 専務理事
- 日下田紀三 屋久町立屋久杉自然館館長/写真家
- 広瀬敏通 ホールアース自然学校 代表

Message to National Ecotourism Center
 地域を元気にする日本エコツーリズムセンターの活動を応援いたします。今、日本の農山漁村は大きな危機を迎えています。エコツーリズムを通して、日本の地域を元気にしようと言う、日本エコツーリズムセンターの活動に大いに期待し、今後とも応援していきたいと考えています。 山本文男氏◎全国町村会会長(福岡県添田町町長)

日本エコツーリズムセンター 設立趣意書
地域再生のキーワード「エコツーリズム」
 エコツーリズムの大きな波が、わが国に押し寄せて来ています。世界的には自然観光から始まったエコツーリズムは、日本各地で伝統文化や里山里山、里海を舞台にしたエコツアーを次々と生み出しています。東京一極集中と地方の衰退が深刻な社会問題となる中で、エコツーリズムを地域再生のキーワードにするケースも急増しており、そこでは「地域再生に観光を利用する」という従来型の発想ではなく、「地域の環境や暮らしに誇りを持ち、交流を生み出す」ためにエコツーリズムを導入する動きが始まっています。

これに伴ってエコツアー事業者も着実に増加しており、「自然学校」を名乗る事業者の65%がエコツアーに取り組み*など、国内では少なくとも3,000、最大で7,000余の事業者が稼働していると推計されています。*自然学校全国調査(04年:環境省/06年:JEEF)
エコツーリズムに「品質」を求める声
 日本各地でエコツーリズムが急速に拡大する一方で、著名なエコツアーサイトでは過剰な利用による環境悪化や地域内トラブルが目立つようになってきました。ガイドラインの早急な整備をはじめ、エコツアーガイドやコーディネーターの人材養成とその品質向上を求める声が多ま

す高まっています。
 2007年6月には「エコツーリズム推進法」が成立。地域のエコツーリズムを推進するための総合的な枠組みを定める法律が策定されました。
地域と現場、広報活動を重視する「日本エコツーリズムセンター」
 地域と地域文化の持続的な発展を実現し、地域の貴重な自然環境を守っていくためには、エコツーリズムを推進する志の高い担い手を全国で増やしていくことと併せて、エコツーリズムの魅力を広く社会に向けて継続的に発信していく専門的な広報機関が今こそ必要です。
 そこで、第一線で活躍する実践者、研究者らの知恵を束ねて、未来に貢献しう

るエコツーリズムの普及を図っていくために、「日本エコツーリズムセンター」を設立することにしました。
 日本エコツーリズムセンターは、「地域での実践」に力を注ぎ、日本のエコツーリズムの推進力となるべく、尽力したいと思っています。
 日本エコツーリズムセンターは日本エコツーリズム協会をはじめ、国内各地のエコツーリズム推進団体と協力して、全国津々浦々までエコツーリズムを広げ、エコツーリズムを通して環境の保全と平和な社会を目指していきます。
history
 2007.8.22 日本エコツーリズムセンター設立
 2008.2.8 内閣府認証のNPO法人に
 2008.2.20 NPO法人として設立登記



「エコツーリズムで地域を元気にしよう」
 エコツーリズムがメジャーになれば、地域の価値は再発見され、地域は元気になる。そこを訪れる旅行者も、地域に暮らす人々も、自然から力をもらって元気になる。そして、自分と隣人、自然や地球との関わりを意識するようになり、争いのない平和な世界を願うようになるはずだ。

事業案内

日本エコツーリズムセンターは、エコツーリズムの実践者、研究者らが結集した日本初の全国ネットワーク。地域を元気にする即戦力があります。

WE LOVE ECO TOURISM
NPO法人 日本エコツーリズムセンター
 [〒171-0031]東京都豊島区目白3-13-20 DAIGOビル201
 TEL: 03-3954-2239 FAX: 03-3954-2203 info@ecotourism-center.jp
 ◎ホームページ www.ecotourism-center.jp
 ◎自然と環境のポータルサイト www.eco-tour.jp



エコツーリズムで地域を元気にしよう。

日本エコツーリズムセンターの全国ネットワークをご活用ください。

TRAINING

人材育成事業



エコツーリズム普及の担い手となるガイドやコーディネーターを育成し、地域のエコツーリズム力をアップします。

⇒エコツアーガイド養成

第一線で活躍する講師陣が教える、実践を交えたカリキュラムです。すでにガイドとして活動中の人にはスキルアップにつながります。

⇒コーディネーター養成

地域でエコツーリズムを推進するキーマンとなるエコツーリズム・コーディネーターを、経験豊富な講師陣が養成します。

MARKETING & PLANNING

地域・事業者支援事業



地域のエコツアーサイトなどを中心に「受け地型」の活動に力を入れ、地域の魅力を活かしたエコツーリズム推進のお手伝いをします。

⇒マーケティング、事業立案

エコツーリズムの導入・推進を目指す自治体や事業者へ、資源調査やマーケティングなどのコンサルティング、事業計画の立案を行います。

⇒講師派遣

エコツーリズム関連のシンポジウムやセミナーなどに、全国で活躍する実践者・研究者を派遣します。

⇒地域協議会設立支援

「エコツーリズム推進法」にそった地域協議会の設立を支援します。

BUSINESS SUPPORTING

CSR支援事業



企業が取り組むエコツーリズムや、ステークホルダーへの環境教育など、環境関連のCSR活動をサポートします。

⇒研修、講師派遣

社員への自然体験研修や環境教育の実施、環境シンポジウム、セミナー、勉強会への講師派遣を行います。

⇒環境教育プログラムの作成

エコツアーや自然体験活動、環境情報など、お客様に提供する環境教育プログラムの作成や実行の支援をします。

⇒環境事業の支援、調整

環境経営を推進する企業の事業立案、コンサルティングをはじめ、地域との橋渡しや調整を行います。

RESEARCHING

調査・研究事業



全国のエコツーリズム推進団体や研究者と協力して、エコツーリズム関連の各種制度研究、調査事業を行います。

⇒認証制度の研究

エコツアー団体やエコツアーガイドの認証制度を研究し、誰もが安心してツアーに参加できる仕組みを考えていきます。

⇒調査・研究受託

エコツーリズムに関する調査・研究を自治体や企業などから受託します。

PROMOTING

普及促進事業



エコツアーファンをダイレクトに増やすカフェの開催や、最新のエコツーリズム事例を紹介するシンポジウムを開催します。

⇒エコツアーカフェ

ゲストスピーカーを交え、エコツアーの魅力を楽しく語り合う場(カフェ)を展開します。全国にエコツアーカフェを広げ、エコツーリズムを身近なものにしていきます。



⇒エコセンシンポジウム

地域での導入事例や世界のエコツーリズム情報など、エコツーリズムに関する最新事情をさまざまな角度から探るシンポジウムやフォーラム、ワークショップを開催します。

COMMUNICATING

広報・ネットワーク事業



持続可能な社会の実現に向けて、広報活動や関連団体との連携に力を注ぎます。

⇒インターネットでの発信

日本エコツーリズムセンターのホームページや、自然と環境のポータルサイト「エコツアー・ドット・ジェイピー」を使い、エコツーリズム関連の情報を発信します。

⇒メディアへの情報提供

マスコミ向けの情報発信やイベントへの出展で、当センター会員団体の広報を支援します。

⇒広報コンサルティング

事業者がより効果的に広報・宣伝を行うためのコンサルティングや、代行を受託します。

⇒関連団体との交流

エコツーリズムが目指す持続可能な社会の実現に向け、関連団体と交流し、ネットワークを広げます。



エコツアー関連の情報発信が誰でも無料でできる

地域活性化の担い手を育てます。

エコツーリズムの普及を地域で加速させます。

環境経営に取り組む企業を応援します。

エコツーリズムの次のステップを探ります。

エコツーリズムの裾野を大きく広げます。

持続可能な社会の実現に向けて、エコツーリズムをメジャーにします。



日本エコツーリズムセンター設立記念シンポジウム



エコツアーガイド養成講習会(土佐清水市)



エコツアーガイド・コーディネーター養成講習会(静岡県)



自主開催のコーディネーター養成講習会(那覇市)



自主開催のエコツアーガイド養成講習会(東京)



モンベルとの提携による個人会員カード



養成講習会修了証



活動方針等を話し合うコンセプトワークを年4回実施



エコツアーカフェTOKYOを毎月第一水曜日に開催



沖縄、熊本、山形、高知...エコツアーカフェを各地で